



# CLUB BULLETIN

R. I. 第 2530 地区

いわき勿来ロータリー・クラブ

会長 遠藤 嘉一  
幹事 佐藤 政司  
SAA 丹野富二男  
会報小委員長 釣巻 穰

○例会日 毎週水曜日 (12:30 ~ 13:30) ○事務所 いわき市植田町中央一丁目 6 番地の 9  
○例会場 ホテルミドリ 〒 974 - 8261 ホテルミドリ内  
TEL0246 - 62 - 3737

2009 ~ 2010 年国際ロータリーのテーマ

第 2344 回 例会 平成 22 年 1 月 13 日 (水・晴)

ゲスト  
なし

## 会員卓話

児玉 健二会員

### ◎会長報告 - 遠藤会長

皆さん、明けましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。皆様には良いお正月をお迎えした事と思います。まず、最初に嬉しいお知らせから報告致します。本日より東日本測量(株)常務取締役の鈴木正人さんが当クラブ会員として入会することになりました。後程ご挨拶を頂戴することになっておりますので宜しくお祈り致します。それから今年のお正月の話題といえば1月2日、3日の箱根駅伝です。往路で非常に話題になっていたいわき総合高校出身の柏原竜二君が昨年に引き続きすごい記録を出し、東洋大が往路優勝と総合優勝をしました。柏原君は第5区の走者で箱根の山登り区間です。今回はトップとの差4分26秒の7位から追い上げ、往路をトップでゴールした時には2位との差を3分36秒まで拡げていました。特に12km附近の急な坂で他校の選手を一気に抜き去る光景は素晴らしいと感じました。彼は昨年区間記録を出してありますが、今年には更にその記録を更新したいと宣言していました。その宣言通り見事に10秒近くを縮める凄腕記録を出しました。それまで区間記録だったのが原町高出身順天堂大、今井正人選手で3年連続区間賞のタイムでした。そして東洋大監督も福島県出身で学法石川の監督から引き抜かれて東洋大へ行っています。福島県並びにいわきの名前が上がり鼻が高くなった気分です。今年2月に冬季オリンピックがカナダのバンクーバーで開催されます。メダルの可能性はフィギアスケート、スキーモーグル、スキージャンプ、カーリング等があります。6月にはサッカーワールドカップが南アフリカで行われます。日本は予選突破が困難ではない

君が代

ロータリーの綱領 遠藤会長

—今月はロータリー理解推進月間です—

と思われま。私個人の願望としては今年虎年です。阪神タイガースに頑張ってもらいたいです。相場の格言を見ていたら、「虎は1日に千里を走る」と言われ、ドラマティックな展開が予想されるそうです。そして「辰巳の天井」と言って相場が跳ね上がるという格言があるそうです。暗い話題ばかりが多い年明けですが、是非飛躍の足掛りの年になればと思います。私からは以上です。

### ◎新入会員挨拶

東日本測量株式会社  
常務取締役 鈴木 正人様  
本日より入会させて戴くことになりました鈴木と申します。昭和22年生まれの亥年です。周囲を見ずに突き進む傾向は自分でもあるように思っています。出身は岐阜県下呂温泉の近くの山奥です。岐阜の頃から測量をしており、東北道建設のため郡山や伊達や矢吹にきました。いわきに住み付いて41年目になります。本来なら当社社長が会員として入会しなければならぬ所ですが、大変忙しいので私が代わりに入会させて戴くことになりました。ロータリークラブの名を汚さないように頑張りますので宜しくお願いします。

### ◎幹事報告 - 佐藤政司幹事

・本日から鈴木会員が入会されたので、当クラブの会員が55名になりました。  
・後藤会員にメジャードナーピンバッジが届いておりますので後日お渡し致します。  
・例会終了後理事会がありますので理事の皆様宜しくお願いします。



### ◎各委員会報告

#### ◇出席委員会 - 神白委員

本日の出席状況は前頁下記の通りです。なお、本日は出席奨励賞をお渡し致します。遠藤嘉一会長と榎田幸雄会員、前の方へどうぞ。おめでとうございます。



#### ◇親睦活動委員会 - 佐藤次男委員

昨年12月16日にはクリスマス家族会にご参加戴き大変ありがとうございました。その折にはクレハさんと日本製紙さんから多大な贈答品を頂戴し、ありがとうございました。今日は今月の誕生日のプレゼントをお渡ししたいと思います。赤津善宣会員1月4日、松崎廣近会員1月24日が誕生日です。前の方へどうぞ。おめでとうございます。

#### ◇スマイルボックス委員会 - 安齋委員

・新年おめでとうございます。健康で新年を迎えられたことに感謝して。越田和、児玉、鈴木(雅)、清水、吉野、神白、尾藤、橋本、榎田、富岡、峯口、横木、安齋、船橋、高木、中島、押田、関根、釣巻各会員及び遠藤会長、赤津副会長、鈴木(修)会長エレクト

・本日より入会させて戴きます。鈴木正人会員  
・鈴木正人様の入会を歓迎して。富岡、越田和、川中、鈴木(雅)、高萩、渡邊(公)、猪俣、山下、生駒各会員及び遠藤会長、赤津副会長、鈴木(修)会長エレクト、佐藤政司幹事

・出席奨励賞ありがとうございます。榎田会員、遠藤会長  
・誕生祝いありがとうございます。松崎会員、赤津副会長  
・児玉会員の卓話を歓迎して。丹野、渡邊(公)各会員  
・牧野会員退院おめでとうございます。押田会員  
・今年も宜しくお願いします。ホテルみどり様  
・本日早退ごめんさい。安齋、金成各会員

#### ◎地区委員会総会報告 - 中島会員

1月10日に会津若松ワシントンホテルで開かれた地区委員会総会に出席して来ました。大事なことをお話しすると、①福島グローバルRCが発足したこと、②増強計画66名が64名まで達成、③GSEの派遣と受入等、以上の件について詳しくお話を聞いて参りました。

#### ◎NPO法人タッチ・ザ・サイエンス案内

NPO法人TTS代表  
児玉 健二会員  
2009年9月、福島県いわき市にてNPO法人タッチ・ザ・サイエンスが誕生しました。  
本法人は、現在20代の福島高専OBが主力メンバーで設立されている若い団体です。



メンバーの一部が高専在学中から、小中学生への科学教育に興味を持ち、2006年いわき科学教育支援プロジェクトを設立して、「ビジネスプランコンテスト」に応募しました。これがきっかけとなり、翌年からは、いわき市主催、高専共催で開催されている「発明発見教室」の企画および運営に協力するようになりました。回数を重ねるうちに、さらなる科学教育を行いたい、という思いが募り、2009年9月、NPOを設立するに至りました。

本法人では、「感動」、「考動力」、「未来」という言葉をキーワードに、体験型の科学イベントを行っています。心を打たれるくらい感動しなくては、体は動かない。だから、体験型のイベントを行い、子供の心に感動を与える。そうすることで興味を持ち、「なんでそうなるの?」と自ら考え行動する、「考動力」を身に付ける。このような体験のすべてを通し、子供に自らの未来を考えるきっかけを与え、また理科離れを防ぎ、日本の未来に貢献したい、という思いが託されています。

2009年8月には、タッチ・ザ・サイエンス準備委員会として、福島県いわき市海浜自然の家にて、「第一回未来創造科学キャンプ in サマー」を実施し、いわき市内の小中学生9名が参加しました。テーマは「目指せ!エコ博士!」。一泊二日のキャンプを通して、「水環境に関するエコ」「エコってどんなもの?」「身近にできるエコ」などを学びました。水環境に関する実験では、利き水大会を実施し、「おいしい水」について学習しました。普段見慣れない実験器具も子供たちの興味をそそる材料になったようで、休憩中も、テーブルから離れず熱心に事件する子供たちの姿も見受けられました。

いわき市から全国へ発信できるようなNPOを目指し、日々奮闘中です。

#### ◎ロータリーの友紹介

—関根雑誌広報小委員長  
まず、最初に指定記事のRI会長メッセージが載っています。必ず読んで欲しいと思います。内容は、ジョン・ケニー会長が「1年の折り返し地点」と題し、前半の活動と後半の計画が掲載されています。6頁にはポール・ハリスの合理的ロータリアンについて書いています。ポール・ハリスが6,000語に及ぶ随筆を書いておられますが、その前文が日本語に訳され載っています。横組2頁には地球と二酸化炭素の関係について興味深い記事が載っています。人間が出す二酸化炭素を植物が吸収しきれないと温暖化に繋がり、温室効果が高まります。その他7頁に秋田の9名のクラブからガバナーを出しているクラブの記事は必読です。

理事会報告  
1月13日例会終了後、理事会を開催し下記を審議致しました。  
○北茨城RC創立35周年記念の件について  
○その他

出席状況	正会員数 55名	修正出席率 75.00%
	本日の出席率 72.91%	